

平成23年8月14日に長野県長野市で発生した突風について
(気象庁機動調査班による現地調査の報告)

8月14日15時20分頃に長野市青木島町から松代町付近にかけて突風が発生し、住家のトタン屋根の飛散などの被害が発生した。また、同日15時40分頃には長野市上松で突風が発生し、弱い樹木の幹折れなどの被害が発生した。

このため15日、長野地方気象台は、突風現象の調査のため職員を気象庁機動調査班(JMA-MOT)として派遣し、現地調査を実施した。

結果は以下のとおりである。

(1) 長野市青木島町から松代町付近で発生した突風

①突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象の種類は特定できなかった。

[特定に至らなかった理由]

- ・ 被害範囲の形状、被害や痕跡から推定した風向分布からは、竜巻やダウンバースト等と推定できる情報は得られなかった。
- ・ 聞き取り調査からも、現象の種類の特定に結びつく目撃情報や証言は得られなかった。

②強さ(藤田スケール)

この突風の強さは藤田スケールでF0と推定した。

[根拠]

- ・ 複数の住家のトタン屋根が飛散した。

(2) 長野市上松で発生した突風

①突風をもたらした現象の種類

この突風をもたらした現象の種類は特定できなかった。

[特定に至らなかった理由]

- ・ 被害範囲の形状、被害や痕跡から推定した風向分布からは、竜巻やダウンバースト等と推定できる情報は得られなかった。
- ・ 聞き取り調査からも、現象の種類の特定に結びつく目撃情報や証言は得られなかった。

②強さ(藤田スケール)

この突風の強さは藤田スケールでF0と推定した。

[根拠]

- ・ 複数の弱い樹木の幹折れがあった。

* この資料は、最新の情報により内容の一部訂正や追加をすることがあります。